

中学地理プリント（過去問類似）

南アメリカ・オセアニア州

名前

得点

/8

問1 世界の諸地域における人口構成の変化について、イギリスとブラジルの予測される傾向を説明したものとして正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。 | 2. ブラジルでは、2035年になっても年少人口割合が1985年当時の水準である約37%を維持し、若者の多い人口構成が続くと予測されている。 | 3. イギリスは先進国であるため、2010年から2035年にかけて、新興国であるブラジルよりも生産年齢人口の割合と実数の両方が大幅に減少する。 | 4. ブラジルでは2035年に向けて老年人口が急増するため、生産年齢人口の割合が、年少人口と老年人口を合わせた割合を下回るようになる。 |
|--|--|---|---|

問2 南アメリカ大陸の西側にあるアンデス山脈や日本列島周辺は、火山活動や地震が非常に多い地域として知られています。これらの地域に共通する地理的背景の説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|--|---|--|
| 1. プレートの境界付近に位置しており、地殻運動が活発であるため | 2. 古生代の造山運動によって形成された後、長期間の浸食を受けて平坦になったため | 3. 大陸の中央部に位置しており、数億年以上前から安定した地盤が続いているため | 4. プレートが左右に広がる境界に位置し、海底から新しい地殻が次々と生まれているため |
|----------------------------------|--|---|--|

問3 南アメリカ大陸の西側に沿って南北に走る標高4,000m前後の山脈地帯では、古くから独自の生活文化が築かれてきました。この地域において、荷物の運搬や毛の利用を目的として飼育されている家畜と、主食として栽培されている作物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------|----------|-------------|---------------|
| 1. リャマやアルパカとジャガイモ | 2. ヤクと小麦 | 3. トナカイとライ麦 | 4. ラクダとトウモロコシ |
|-------------------|----------|-------------|---------------|

問4 南アメリカ大陸の歴史的背景と住民構成について述べた次の文のうち、正しい説明はどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 先住民とヨーロッパ系の人々との混血であるメスチソは、パラグアイやペルーなどの国々で人口の多くを占めている。 | 2. 先住民とアフリカ系の人々との混血はムラートと呼ばれ、ブラジルなどの沿岸部で最も人口比率が高い。 | 3. ヨーロッパ系とアフリカ系の人々との混血はメスチソと呼ばれ、鉱山労働の担い手として急増した。 | 4. メスチソとは、アジアからの移民と先住民との間に生まれた人々を指し、19世紀以降に形成された。 |
|--|--|--|---|

問5 オーストラリアの輸出貿易において、1960年にはイギリスが26%で輸出相手国の1位を占めていましたが、2020年には40%という圧倒的な割合で1位となり、現在のオーストラリアにとって最大の貿易相手となっている国を選びなさい。（2025年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|------------|--------|
| 1. 中国 | 2. 日本 | 3. アメリカ合衆国 | 4. ドイツ |
|-------|-------|------------|--------|

問6 アンデス山脈の高地で見られる、地形や気候の特色を生かした人々の暮らしや産業に関する説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 標高による気温の変化を利用し、高地ではジャガイモの栽培、家畜としてリャマやアルパカの飼育が行われている。 | 2. 広大な平坦地を利用して、大型機械を用いた大規模な小麦の企業的穀物農業が盛んに行われている。 | 3. 年間を通じて温暖で降水量が多く、斜面を利用した大規模な水田稲作が主要な産業となっている。 | 4. 乾燥した砂漠地帯が広がるため、地下水路を利用したオアシス農業によってナツメヤシが生産されている。 |
|---|--|---|---|

問7 オセアニアに位置するオーストラリアでは、1917年に大陸を東西に横断する鉄道が全通しました。この鉄道の建設において、州を越えた列車のスムーズな乗り入れを可能にするために行われた、技術面・制度面での重要な取り組みとして適切なものはどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|------------------------|----------------------------|
| 1. 地域ごとにバラバラだったレールの幅の統一 | 2. 全区間を対象とした高速鉄道用の架線の設置 | 3. 沿岸部と内陸部を結ぶための標準時の廃止 | 4. イギリス式からアメリカ式への信号システムの変更 |
|-------------------------|-------------------------|------------------------|----------------------------|

問8 南アメリカ大陸の大部分でスペイン語が話されている状況について、その形成過程を述べた次の文の空欄にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものはどれですか。「16世紀以降、ヨーロッパから（ 1 ）が南アメリカへ進出し、（ 2 ）を支配して自国の（ 3 ）としたことで、その言語が定着した。」（2016年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 1：スペイン、2：先住民、3：植民地 | 2. 1：イギリス、2：奴隷、3：自由貿易港 | 3. 1：ポルトガル、2：移住民、3：保護国 | 4. 1：フランス、2：先住民、3：自治領 |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 イギリスでは、総人口の増加などの要因により、2035年時点の生産年齢人口が2010年時点の実数よりも多くなると予測されている。	人口推計において、イギリスは人口構成比の変化だけでなく総人口の動きも重要です。イギリスの統計では、総人口の増加によって、主要な労働力となる15歳から64歳までの生産年齢人口の実数が2010年よりも2035年の方が増加すると予測されています。一方、ブラジルは「多産多死」から「少産少死」へと急速に移行しており、1985年から2035年の間に年少人口割合が半分以上に激減するという、極めて早いペースでの少子高齢化が予測されています。
問2	答え 1 プレート境界付近に位置しており、地殻運動が活発であるため	アンデス山脈や日本列島は、環太平洋造山帯という大きな変動帯の一部に属しています。海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込むなどのプレート運動によって、巨大なエネルギーが蓄積され、それが火山の噴火や地震、急峻な山脈の形成へとつながっています。これに対し、地震や火山がほとんどないアフリカ大陸やオーストラリア大陸の大部分は安定陸塊と呼ばれます。
問3	答え 1 リャマやアルパカとジャガイモ	アンデス山脈の高地では、酸素が薄く寒冷な環境に適応したリャマやアルパカが、移動手段や衣類の原料として重要な役割を果たしています。また、この地域はジャガイモの原産地であり、厳しい自然環境でも育つ貴重なエネルギー源として人々の食生活を支えています。
問4	答え 1 先住民とヨーロッパ系の人々との混血であるメスチソは、パラグアイやペルーなどの国々で人口の多くを占めている。	南アメリカにおける混血の進展は、植民地支配の歴史と深く関わっています。入植したヨーロッパ人と現地の先住民との交流から生まれたメスチソは、アンデス山脈周辺の国々をはじめとする広範囲で主要な住民層となりました。これに対し、ムラトはヨーロッパ系とアフリカ系の混血、サンボは先住民とアフリカ系の混血を指す用語であり、それぞれ異なる歴史的経緯（奴隷貿易など）を背景に持っています。
問5	答え 1 中国	21世紀に入り、中国は急速な工業化を背景にオーストラリアから鉄鉱石や石炭、液化天然ガス（LNG）などの資源を大量に輸入するようになりました。その結果、それまで最大の輸出相手国であった日本を抜き、現在では輸出・輸入ともにオーストラリアにとって最大の貿易相手国となっています。
問6	答え 1 標高による気温の変化を利用し、高地ではジャガイモの栽培、家畜としてリャマやアルパカの飼育が行われている。	アンデス山脈は低緯度にありながら標高が高いため、高度によって栽培される作物が異なります。寒冷な高地では低温に強いジャガイモの栽培や、毛を利用するリャマ・アルパカの飼育といった独自の生活文化が発達しました。他の選択肢にある大規模な小麦栽培はアルゼンチンのパンパ、オアシス農業は西アジアなどの特徴です。
問7	答え 1 地域ごとにバラバラだったレールの幅の統一	オーストラリアは1901年に連邦国家として成立するまで、各地域が独立した「植民地」として統治されていました。そのため、鉄道の規格であるレールの幅も地域ごとに異なっており、直通運転ができない状態でした。連邦国家の成立後、国家の統合を強めるために規格の統一が進められ、東西を横断する鉄道が整備されました。
問8	答え 1 1：スペイン、2：先住民、3：植民地	南アメリカの歴史的背景を理解する上で、どの国がどの地域を支配したかは非常に重要です。スペインはインカ帝国などを滅ぼし、先住民を支配下に置くことで広大な植民地を形成しました。この歴史的経緯により、現代でも南アメリカの多くの国でスペイン語が公用語として引き継がれています。